

Ⅱ 卒業後の状況調査

1 中学校

(1) 卒業生数

卒業生数は 73,336 人（男子 37,413 人、女子 35,923 人）で、前年に比べ 289 人（△0.4%）減少し、2年連続の減少となりました。

進路別にみると、高等学校等進学者 72,132 人（構成比 98.4%）、就職者 293 人（同 0.4%）、専修学校（高等課程）進学者 116 人（同 0.2%）、公共職業能力開発施設等入学者 46 人（同 0.1%）、専修学校（一般課程）等入学者 30 人（同 0.0%）、前記以外の者等 719 人（同 1.0%）となっています。

なお、高等学校等進学者、専修学校（高等課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 17 人（卒業生の 0.0%）を含む就職者総数は 310 人となっています。（表 2-1）

表 2-1 進路別卒業生数（中学校）

単位：人、%

区 分	平成 28 年 3 月			平成 27 年 3 月		
	卒業生数	構成比	対前年増減率	卒業生数	構成比	対前年増減率
卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G)	73,336	100.0	△ 0.4	73,625	100.0	△ 1.1
A 高等学校等進学者	72,132	98.4	△ 0.1	72,232	98.1	△ 0.9
高等学校	本科	71,128	97.0	71,228	96.7	△ 1.0
	全日制	66,060	90.1	66,029	89.7	△ 1.1
	定時制	1,464	2.0	1,588	2.2	△ 5.8
	通信制	3,604	4.9	3,611	4.9	2.2
別科	-	-	-	-	-	-
中等教育 学校 後期課程	本科	-	-	-	-	-
	全日制	-	-	-	-	-
	定時制	-	-	-	-	-
	通信制	-	-	-	-	-
別科	-	-	-	-	-	
高等専門学校	236	0.3	△ 0.8	238	0.3	4.8
特別支援 学校	高等部本科	768	1.0	766	1.0	7.9
	高等部別科	-	-	-	-	-
B 専修学校（高等課程）進学者	116	0.2	△ 27.0	159	0.2	91.6
C 専修学校（一般課程）等入学者	30	0.0	△ 36.2	47	0.1	△ 19.0
専修学校（一般課程）	1	0.0	△ 50.0	2	0.0	△ 88.9
各種学校	29	0.0	△ 35.6	45	0.1	12.5
D 公共職業能力開発施設等入学者	46	0.1	17.9	39	0.1	△ 13.3
E 就職者	293	0.4	△ 21.0	371	0.5	△ 23.3
F 前記以外の者、G 不詳・死亡の者	719	1.0	△ 7.5	777	1.1	△ 9.3
再掲 Aのうち通信制課程を除く進学者	68,528	93.4	△ 0.1	68,621	93.2	△ 1.1
Aのうち就職している者	17	0.0	△ 5.6	18	0.0	12.5
Bのうち就職している者	-	-	-	-	-	-
Cのうち就職している者	-	-	-	-	-	-
掲 Dのうち就職している者	-	-	-	-	-	-
就職者総数(E+(再掲)の就職している者)	310	0.4	△ 20.3	389	0.5	△ 22.2
高等学校等入学志願者	68,977			69,225		
高等学校等進学率	98.4			98.1		
男	98.2			97.9		
女	98.6			98.3		
通信制課程を除く 高等学校等進学率	93.4			93.2		
男	92.4			92.1		
女	94.5			94.4		
卒業者に占める就職者の割合	0.4			0.5		
男	0.7			0.8		
女	0.2			0.2		

注：高等学校等入学志願者には、通信制高等学校入学志願者を含みません。

(2) 進路状況

ア 高等学校等進学者数

高等学校等進学者数は 72,132 人（男子 36,727 人、女子 35,405 人）で、前年に比べ 100 人（△0.1%）減少しています。

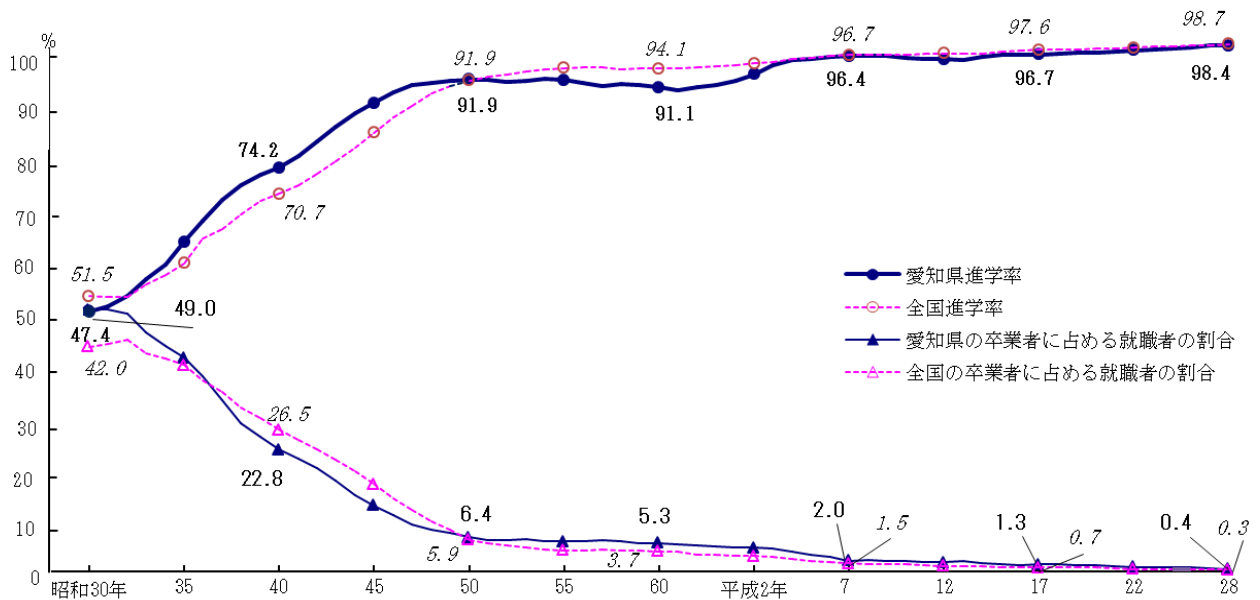
進学先をみると、高等学校全日制 66,060 人（高等学校等進学者数の 91.6%）、同通信制 3,604 人（同 5.0%）、同定時制 1,464 人（同 2.0%）、特別支援学校高等部本科 768 人（同 1.1%）、高等専門学校 236 人（同 0.3%）の順となっています。

高等学校等進学率は 98.4% で過去最高となっています。男女別にみると、男子 98.2%、女子 98.6% で、前年に比べ男子、女子とも 0.3 ポイント上昇しています。

なお、全国平均は 98.7%（男子 98.5%、女子 99.0%）となっています。

（表 2-1, 図 2-1）

図 2-1 愛知県及び全国の高等学校等進学率及び就職率の推移（中学校）



イ 専修学校（高等課程）進学者数

専修学校（高等課程）進学者数は 116 人（男子 34 人、女子 82 人）で、前年に比べ 43 人（△27.0%）減少しており、卒業生数の 0.2% を占めています。

（表 2-1, 表 2-2）

ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は 30 人（男子 16 人、女子 14 人）で、前年に比べ 17 人（△36.2%）減少しています。

入学先をみると、専修学校（一般課程）1 人、各種学校 29 人で、前年に比べ専修学校（一般課程）は 1 人（△50.0%）、各種学校は 16 人（△35.6%）それぞれ減少しています。

（表 2-1, 表 2-2）

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は46人（男子40人、女子6人）で、前年に比べ7人（17.9%）増加しており、卒業者数の0.1%を占めています。

（表2-1, 表2-2）

表2-2 専修学校（高等課程）進学者数等の推移（中学校）

単位：人

区 分	専修学校 （高等課程）	専修学校 （一般課程）等			公共職業能力 開発施設等
			専修学校 （一般課程）	各種学校	
平成24年3月	104	74	21	53	35
25	86	33	9	24	51
26	83	58	18	40	45
27	159	47	2	45	39
28	116	30	1	29	46

オ 就職者総数

就職者総数は310人（男子252人、女子58人）で、前年に比べ79人（△20.3%）減少しています。

卒業者に占める就職者の割合は0.4%で、前年に比べ0.1ポイント低下しています。男女別にみると、男子0.7%、女子0.2%で、男子は前年に比べ0.1ポイント低下しており、女子は前年と同率になっています。

なお、全国平均は0.3%となっています。

就職先を産業別にみると、第1次産業5人（構成比1.6%）、第2次産業174人（同56.1%）、第3次産業117人（同37.7%）となっており、構成比を前年と比べると、第1次産業は0.1ポイント、第3次産業は6.1ポイントそれぞれ上昇し、第2次産業は3.5ポイント低下しています。

就職先を県内・県外別にみると、県内294人（構成比94.8%）、県外16人（同5.2%）となっています。県内就職率94.8%（全国第5位）は、前年に比べ0.8ポイント低下しています。

（表2-1, 表2-3, 図2-1）

表2-3 産業別・県内県外別就職者数（中学校）

単位：人，%

区 分	平成28年3月					平成27年3月				
	計	構成比	対前年 増減率	男	女	計	構成比	対前年 増減率	男	女
就職者総数	310	100.0	△20.3	252	58	389	100.0	△22.2	320	69
第1次産業	5	1.6	△16.7	5	0	6	1.5	50.0	6	0
第2次産業	174	56.1	△25.0	164	10	232	59.6	△9.4	222	10
第3次産業	117	37.7	△4.9	71	46	123	31.6	△38.8	72	51
前記以外のもの	14	4.5	△50.0	12	2	28	7.2	△28.2	20	8
県内	294	94.8	△21.0	239	55	372	95.6	△21.5	306	66
県外	16	5.2	△5.9	13	3	17	4.4	△34.6	14	3

2 高等学校

(1) 卒業者数

卒業者数は 63,579 人（男子 31,719 人、女子 31,860 人）で、前年に比べ 423 人（0.7%）増加して、2 年連続の増加となっています。

進路別にみると、大学等進学者 37,350 人（構成比 58.7%）、就職者 12,147 人（同 19.1%）、専修学校（専門課程）進学者 8,195 人（同 12.9%）、専修学校（一般課程）等入学者 3,452 人（同 5.4%）、一時的な仕事に就いた者 487 人（同 0.8%）、公共職業能力開発施設等入学者 82 人（同 0.1%）、前記以外の者等 1,866 人（同 2.9%）となっています。

なお、大学等進学者、専修学校（専門課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 45 人（同 0.1%）を含む就職者総数は 12,192 人となっています。（表 2-4）

表 2-4 進路別卒業者数（高等学校）

単位：人、%

区 分	平成 28 年 3 月			平成 27 年 3 月		
	数	構成比	対前年増減率	数	構成比	対前年増減率
卒業者数 (A+B+C+D+E+F+G+H)	63,579	100.0	0.7	63,156	100.0	3.0
A 大学等進学者	37,350	58.7	0.6	37,139	58.8	3.6
大学(学部)	34,127	53.7	0.5	33,950	53.8	4.1
短期大学(本科)	3,064	4.8	△ 0.7	3,085	4.9	△ 1.9
大学・短期大学の 通信教育部及び放送大学	10	0.0	△ 23.1	13	0.0	0.0
その他	149	0.2	63.7	91	0.1	△ 14.2
B 専修学校(専門課程)進学者	8,195	12.9	△ 0.9	8,273	13.1	1.2
C 専修学校(一般課程)等入学者	3,452	5.4	△ 0.8	3,480	5.5	6.7
専修学校(一般課程・高等課程)	605	1.0	10.8	546	0.9	34.8
各種学校	2,847	4.5	△ 3.0	2,934	4.6	2.8
D 公共職業能力開発施設等入学者	82	0.1	△ 21.2	104	0.2	35.1
E 就職者	12,147	19.1	3.1	11,785	18.7	3.4
正規の職員等	12,123	19.1	3.3	11,740	18.6	...
正規の職員等でない者	24	0.0	△ 46.7	45	0.1	...
F 一時的な仕事に就いた者	487	0.8	△ 21.7	622	1.0	△ 17.0
G 前記以外の者、H 不詳・死亡の者	1,866	2.9	6.4	1,753	2.8	△ 3.2
A, B, C, Dのうち就職している者(再掲)	45	0.1	32.4	34	0.1	△ 2.9
正規の職員等	44	0.1	29.4	34	0.1	...
正規の職員等でない者	1	0.0	皆増	-	-	...
就職者総数(E+(再掲)の就職している者)	12,192	19.2	3.2	11,819	18.7	3.4
大学等入学志願者	40,763			40,482		
大学等進学率	58.7			58.8		
男	56.7			57.2		
女	60.8			60.4		
通信教育部を除く 大学等進学率	58.7			58.8		
男	56.7			57.2		
女	60.8			60.4		
卒業者に占める就職者の割合	19.2			18.7		
男	22.9			22.2		
女	15.5			15.3		

注：大学等入学志願者とは、大学（学部）及び短期大学（本科）の入学志願者の合計です。

(2) 進路状況

ア 大学等進学者数

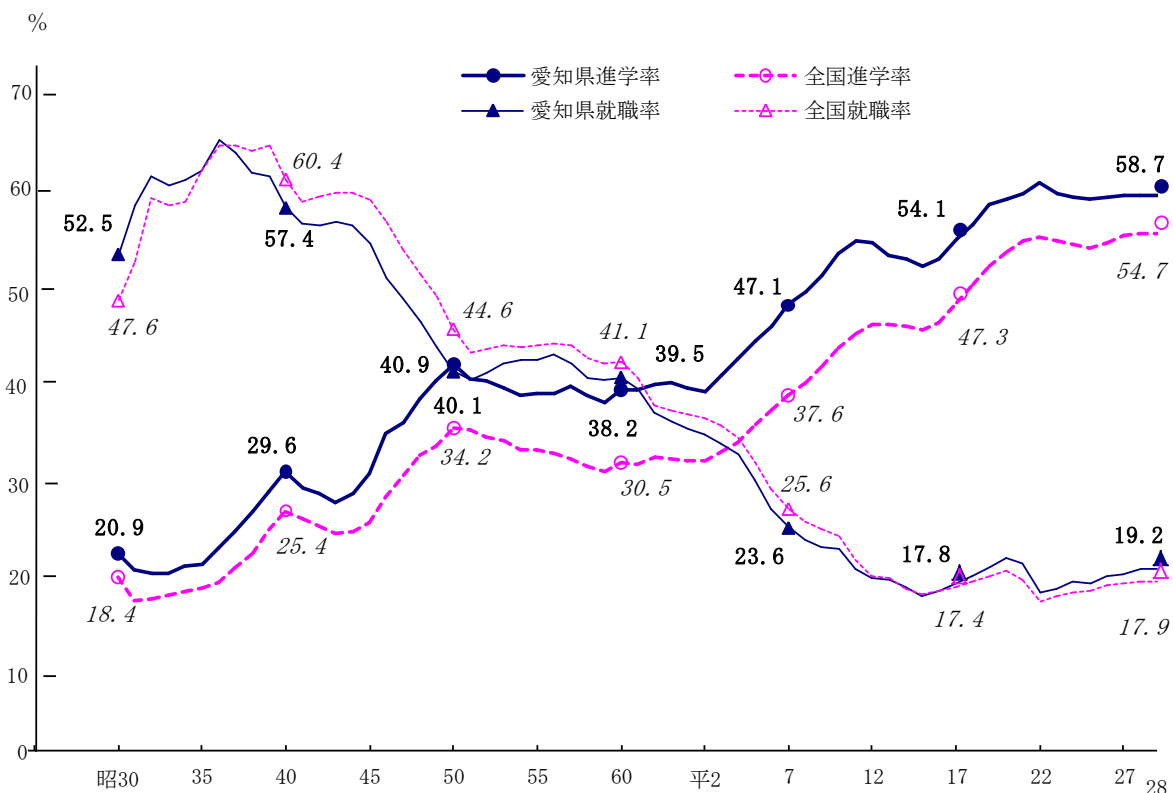
大学等進学者数は 37,350 人（男子 17,982 人、女子 19,368 人）で、前年に比べ 211 人（0.6%）増加しています。

進学先をみると、大学（学部）34,127 人（大学等進学者数の 91.4%）、短期大学（本科）3,064 人（同 8.2%）、高等学校の専攻科 148 人（同 0.4%）の順となっています。

大学等進学率は 58.7%（全国第 8 位）で、前年に比べ 0.1 ポイント低下し、3 年ぶりの低下となっています。男女別にみると、男子 56.7%、女子 60.8%で、前年に比べ男子は 0.5 ポイント低下し、女子は 0.4 ポイント上昇しています。なお、全国平均は 54.7%（男子 52.2%、女子 57.2%）となっています。

（表 2-4, 図 2-2）

図 2-2 愛知県及び全国の大学等進学率及び就職率の推移（高等学校）

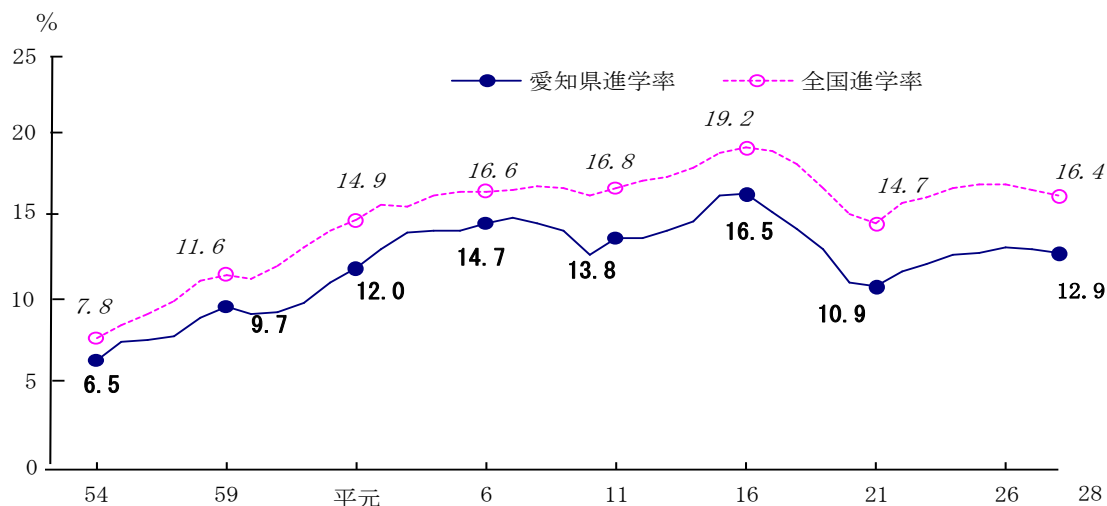


イ 専修学校（専門課程）進学者数

専修学校（専門課程）進学者数は、8,195 人（男子 2,893 人、女子 5,302 人）で、前年に比べ 78 人（△0.9%）減少しており、卒業生数の 12.9%を占めています。

（表 2-4, 表 2-5, 図 2-3）

図 2 - 3 専修学校（専門課程）進学率の推移（高等学校）



ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は、3,452人（男子2,290人、女子1,162人）で、前年に比べ28人（△0.8%）減少しており、卒業者数の5.4%を占めています。入学先をみると、専修学校（一般課程・高等課程）605人、各種学校2,847人で、前年に比べ専修学校（一般課程・高等課程）は59人（10.8%）増加し、各種学校は87人（△3.0%）減少しています。卒業者数に占める割合は、専修学校（一般課程・高等課程）1.0%、各種学校4.5%となっています。

（表 2 - 4, 表 2 - 5）

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は、82人（男子73人、女子9人）で、前年に比べ22人（△21.2%）減少しており、卒業者数の0.1%を占めています。

（表 2 - 4, 表 2 - 5）

表 2 - 5 専修学校（専門課程）進学者数等の推移（高等学校）

区 分	専修学校 （専門課程）	専修学校 （一般課程）等	専修学校 （一般課程・高等課程）		各種学校	公共職業能力 開発施設等
			専修学校 （一般課程・高等課程）	各種学校		
平成24年3月	7,764	3,839	403	3,436	77	
25	8,116	4,006	642	3,364	81	
26	8,171	3,260	405	2,855	77	
27	8,273	3,480	546	2,934	104	
28	8,195	3,452	605	2,847	82	

単位：人

オ 就職者総数

就職者総数は、12,192人（男子7,269人、女子4,923人）で、前年に比べ373人（3.2%）増加しています。このうち、正規の職員等は12,167人となっています。

卒業者に占める就職者の割合は19.2%で、前年に比べ0.5ポイント上昇し、男女別にみると、男子22.9%、女子15.5%で、前年に比べ男子は0.7ポイント、女子は0.2ポイントそれぞれ上昇しています。全国平均は17.9%となっています。

就職先を産業別にみると、製造業 6,683 人（構成比 54.8%）、卸売業、小売業 1,176 人（同 9.6%）、建設業 767 人（同 6.3%）の順となっています。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者 6,575 人（構成比 53.9%）、サービス職業従事者 1,345 人（同 11.0%）、事務従事者 1,319 人（同 10.8%）の順となっています。これを男女別にみると、男子は生産工程従事者が 4,853 人（同 66.8%）で就職者の 60%以上を占めています。女子は生産工程従事者が 1,722 人（同 35.0%）、事務従事者が 1,162 人（同 23.6%）、サービス職業従事者が 985 人（同 20.0%）の順となり、この 3 業種で就職者の約 80%を占めています。

就職先を県内県外別にみると、県内 11,760 人（構成比 96.5%）、県外 432 人（同 3.5%）となっています。県内就職率 96.5%（全国第 1 位）は、前年に比べ 0.1 ポイント上昇しています。（表 2-4, 表 2-6, 図 2-4）

図 2-4 産業別就職者数の割合（高等学校）

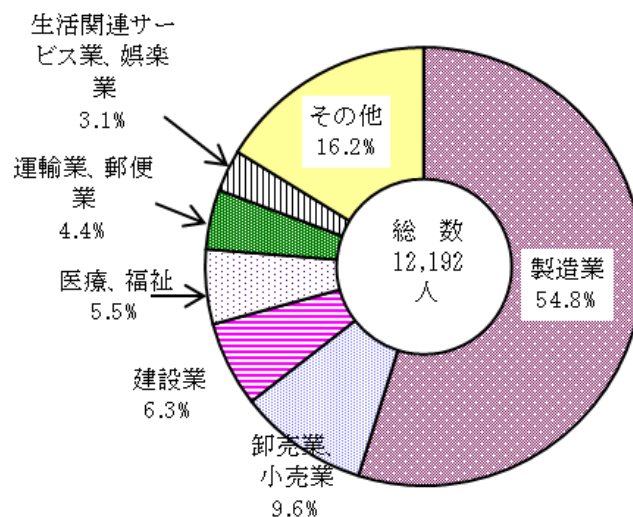


表 2-6 職業別・県内県外別就職者数（高等学校）

単位: 人, %

区分	就職者総数	職業別											県内	県外
		専門的・技術的職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス職業従事者	保安職業従事者	農林漁業従事者	生産工程従事者	輸送・機械運転者	建設・事採掘者	運搬・清掃等者	左記以外のもの		
計	12,192	616	1,319	750	1,345	328	62	6,575	228	491	319	159	11,760	432
構成比	100.0	5.1	10.8	6.2	11.0	2.7	0.5	53.9	1.9	4.0	2.6	1.3	96.5	3.5
男	7,269	433	157	164	360	265	40	4,853	193	474	219	111	6,976	293
女	4,923	183	1,162	586	985	63	22	1,722	35	17	100	48	4,784	139

カ 一時的な仕事に就いた者

一時的な仕事に就いた者は 487 人で、前年に比べ 135 人（△21.7%）の減少となり、卒業者数に占める割合は 0.8%となっています。（表 2-4）

3 通信制高等学校

(1) 卒業者数

平成 27 年度間の卒業者数は、2,303 人（男子 1,500 人、女子 803 人）で、前年度間に比べ 180 人減少しています。進路別にみると、就職者 749 人（構成比 32.5%）、専修学校（専門課程）進学者 627 人（同 27.2%）、大学等進学者 238 人（同 10.3%）、専修学校（一般課程）等入学者 18 人（同 0.8%）、公共職業能力開発施設等入学者 12 人（同 0.5%）、前記以外の者等 659 人（同 28.6%）となっています。（表 2-7）

(2) 進路状況

ア 大学等進学者数

大学等進学者数は 238 人（男子 149 人、女子 89 人）となっています。

進学先をみると、大学（学部）153 人、短期大学（本科）71 人、大学・短期大学の通信教育部及び放送大学 12 人の順となっています。（表 2-7）

イ 専修学校（専門課程）進学者数

専修学校（専門課程）進学者数は 627 人（男子 484 人、女子 143 人）となっています。（表 2-7）

ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者数は 18 人（男子 11 人、女子 7 人）で、入学先は各種学校 18 人となっています。（表 2-7）

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者数は 12 人（男子 10 人、女子 2 人）となっています。（表 2-7）

オ 就職者総数

就職者総数は 749 人（男子 550 人、女子 199 人）となっています。

就職先を産業別にみると、製造業 290 人（構成比 38.7%）、宿泊業、飲食サービス業 95 人（同 12.7%）、建設業 80 人（同 10.7%）の順となっています。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者 302 人（構成比 40.3%）、サービス職業従事者 179 人（同 23.9%）、建設・採掘従事者 78 人（同 10.4%）の順となっています。

（表 2-7）

表 2 - 7 進路別卒業生数（通信制高等学校）

単位：人，%

区 分	平成 27 年 度 間		平成 26 年 度 間	
	卒業生数	構成比	卒業生数	構成比
卒業生数	2,303	100.0	2,483	100.0
A 大学等進学者	238	10.3	268	10.8
大学（学部）	153	6.6	197	7.9
短期大学（本科）	71	3.1	63	2.5
大学・短期大学の通信教育部及び放送大学	12	0.5	8	0.3
その他	2	0.1	-	-
B 専修学校（専門課程）進学者	627	27.2	702	28.3
C 専修学校（一般課程）等入学者	18	0.8	18	0.7
専修学校（一般課程・高等課程）	-	-	-	-
各種学校	18	0.8	18	0.7
D 公共職業能力開発施設等入学者	12	0.5	9	0.4
E 就職者	749	32.5	793	31.9
F 前記以外の者、G 死亡・不詳の者	659	28.6	693	27.9
再掲 A のうち就職している者	-	-	-	-
B のうち就職している者	-	-	-	-
C のうち就職している者	-	-	-	-
D のうち就職している者	-	-	-	-
就職者総数(E+(再掲)の就職している者)	749	32.5	793	31.9

4 特別支援学校中学部

中学部卒業生数は 508 人（視覚障害 11 人、聴覚障害 26 人、知的障害 354 人、肢体不自由 116 人、病弱・身体虚弱 1 人）で、進路別にみると、高等学校等進学者 496 人（構成比 97.6%）、前記以外の者等 12 人（同 2.4%）となっています。

高等学校等進学者を障害種別にみると、視覚障害 11 人、聴覚障害 26 人、知的障害 345 人、肢体不自由 113 人、病弱・身体虚弱 1 人となっています。（図 2 - 5）

5 特別支援学校高等部

高等部卒業生数は 1,120 人（視覚障害 71 人、聴覚障害 42 人、知的障害 889 人、肢体不自由 115 人、病弱・身体虚弱 3 人）で、進路別にみると、就職者 371 人（構成比 33.1%）、大学等進学者 21 人（同 1.9%）、公共職業能力開発施設等入学者 11 人（同 1.0%）、専修学校（専門課程）進学者 3 人（同 0.3%）、前記以外の者等 714 人（同 63.8%）となっています。

大学等進学者を障害種別にみると、視覚障害 5 人、聴覚障害 14 人、肢体不自由 2 人となっており、進学先は大学（学部）へ視覚障害 1 人、聴覚障害 5 人、肢体不自由 2 人、特別支援学校高等部（専攻科）へ視覚障害 3 人、聴覚障害 9 人、高等学校の専攻科へ視覚障害 1 人となっています。

公共職業能力開発施設等入学者を障害種別にみると、聴覚障害 1 人、知的障害 9 人、病弱・身体虚弱 1 人となっています。

専修学校（専門課程）進学者を障害種別にみると、聴覚障害 2 人、肢体不自由 1 人となっています。

なお、就職者総数（進学者または入学者のうち就職している者を含む）は 371 人と

なっていますが、障害種別にみると、視覚障害 5 人、聴覚障害 18 人、知的障害 339 人、肢体不自由 9 人で、就職先を産業別にみると、製造業 147 人（構成比 39.6%）、卸売業、小売業 64 人（同 17.3%）、医療、福祉 34 人（同 9.2%）の順となっています。（図 2-6）

図 2-5 進路別卒業者の割合
（特別支援学校（中学部））

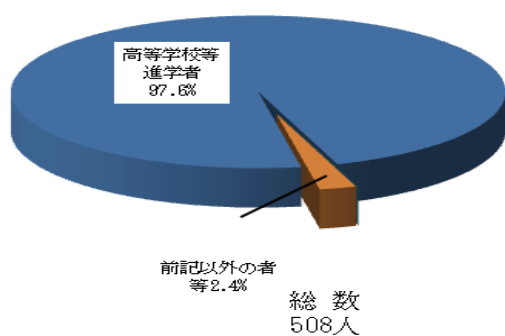
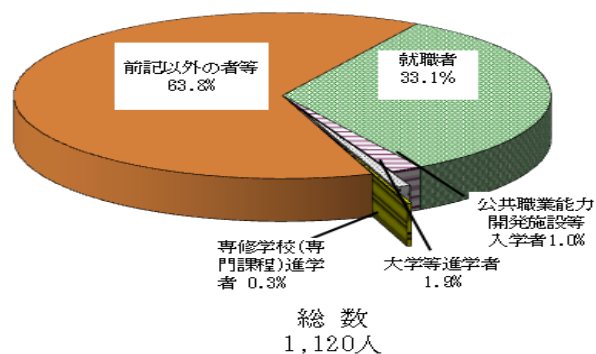


図 2-6 進路別卒業者の割合
（特別支援学校（高等部））



Ⅲ 不就学学齢児童生徒調査

1 就学免除者・就学猶予者

市町村教育委員会から就学の免除又は就学の猶予を受けている者は、学齢児童（6～11歳）が就学免除者6人、就学猶予者23人、学齢生徒（12～14歳）が就学免除者4人、就学猶予者6人となっています。

理由別にみると、学齢児童は、就学免除者が重国籍のため4人、病弱・発育不完全2人となっており、就学猶予者が重国籍のため20人、病弱・発育不完全2人、その他1人となっています。また、学齢生徒は、就学免除者が重国籍のため2人、児童自立支援施設又は少年院にいるため2人となっており、就学猶予者が重国籍のため6人となっています。（表3-1）

2 居所不明者・死亡者

1年以上居所不明者は、学齢児童8人、学齢生徒5人で、前年度に比べ学齢児童は2人（△20.0%）、学齢生徒は2人（△28.6%）それぞれ減少しています。

平成27年度間の児童・生徒の死亡者数は、学齢児童25人、学齢生徒18人で、前年度間に比べ学齢児童は3人（△10.7%）、学齢生徒は5人（△21.7%）それぞれ減少しています。（表3-1）

表3-1 不就学学齢児童生徒数の推移

単位:人

区 分	就 学 免 除 者		就 学 猶 予 者		1年以上居所不明者数		前年度間死亡者数	
	学 齢 児 童	学 齢 生 徒	学 齢 児 童	学 齢 生 徒	学 齢 児 童	学 齢 生 徒	学 齢 児 童	学 齢 生 徒
平成24年度	5	5	13	15	52	11	28	24
25	6	6	9	9	27	16	23	20
26	6	5	19	10	17	10	22	15
27	6	7	16	10	10	7	28	23
28	6	4	23	6	8	5	25	18